

い ず み

令和7年度 7月号
図書委員会 2年2組
渡部航大 ・ 品川晴香



期末考査も終わり、夏休みが近づいていますね。夏休みは、普段よりも多くの時間を、自分のために使うことができると思います。ぜひ、図書館で本を借りて、自分の世界を広げてみませんか？

今月は、読書感想文の課題図書の紹介や、集英社のお薦め本、さらに読書感想文の書き方の紹介を、図書委員さんがしてくれます！必見です!!



【2025年度 課題図書3冊の紹介】

★『夜の日記』 著：ヴィーラ・ヒラナンダニ 訳：山田文

インドとパキスタンの分離と独立以来、3次にわたって起こった紛争、いわゆるインド＝パキスタン戦争の悲劇を子供の視点から描いた本である。両国の間に国境が引かれた日、ヒンドゥー教徒とイスラム教徒の対立がどのようなものだったか。100万人が亡くなったといわれるこの悲劇を今なお戦争の火種となっている歴史として、語り継いでいくべき作品。イスラエルとハマスの聖地を巡った宗教間の対立など今もなお、私たちの身近に色濃く残る紛争や、戦争について、ひとつ学んでみませんか？

★『「コード」のぼくが見る世界：聴こえない親のもとに生まれて』 著：五十嵐大

この本は、「ろう者」と「聞こえる人」の間で揺れ動く自分の気持ちが正直に描かれています。また、手話がただの道具ではなく、文化や言語としての意味を持つこと、手話がメディアやイベントで“感動のため”に使われてしまう現状への疑問も語られています。さらに、著書は「もし両親が聴こえていたら自分はどうなっていたか？」という問いも投げかけています。それは、今の自分の一部を否定することにもなる問いであり、深い葛藤がにじんでいます。この本は、「ちがひ」を理解すること、「ふつうとは何か」を考えるきっかけを与えてくれます。どんな世界でも、誰もが自分の物語を生きているのだということを、あたたかく、でも力強く教えてくれる一冊です。

★『銀河の図書館』 著：名取佐和子

「ほんとうの幸い」って、何だろう？県立野垂高校の図書室で活動する「イーハト一部」は宮沢賢治を研究する弱小同窓会。物語は部長の風見先輩が突然学校から消えたところから始まる。なぜ、先輩は消えてしまったのだろうか？高校生たちは宮沢賢治が遺した、言葉や詩、そして未完の傑作『銀河鉄道の夜』を紐解きながら、先輩の謎を追い、それぞれの「ほんとうの幸い」に直面する。今を生きる高校生たちが織り成す青春と、宮沢賢治の言葉が深く共鳴する傑作青春小説。宮沢賢治、誰もが一度は聞いたことのある名前だと思います。これを機に『銀河鉄道の夜』共々、日本の不朽の名作に触れてみませんか。

【読書感想文を書くコツ！】

ステップ1 丁寧に読み、心に残る箇所を見つけよう。

- ・作品を丁寧に読み、心を動かされた言葉や情景に線を引いたり、付箋を貼ったりしてみよう。
- ・なぜ心に残ったのか、どんな感情が生まれたのか。メモを取っておくと後で便利です。

ポイント

- ・感情が動いた瞬間を大切にしよう。
- ・素直な気持ちで、心に響いた箇所を選ぼう。

ステップ2 自分自身のことを自分の言葉で表現しよう。

- ・登場人物の心情や物語の背景を想像してみよう。



～お知らせ～

夏休みには図書館の本を一人4冊借りることができます。

- ・自分自身の経験や考えとどのように繋がるか、考えてみよう。

ポイント

- ・自由に発想を広げてみよう。
- ・自分自身の言葉で、感じたことを表現してみよう。

ステップ3 読み手に想いが届く文章を目指そう

- ・感想文を通して、読んだ人にどのような感情を伝えたいのか、考えてみよう。
- ・自分の想いを、読んだ人が共感したり、新たな発見をしたりするような形で表そう。

ポイント

- ・読み手に伝わる言葉を選ぼう。
- ・完成したら、読みやすい文章になっているか確認しよう。



【集英社による高校生に読んでほしい50冊(から一部抜粋!)2025】

『ツナグ』 著：辻村深月

一生に一度だけ死者との再会を叶えてくれるという「使者(ツナグ)」。好意を寄せる女性の代理で死者に依頼した男、敬愛する偉人の真実を突き止めようとする教員、事故死した娘に焦がれる夫婦…ツナグを介して紡がれる一夜限りの再会は読んだ人々に感動をもたらす。感動の連作長編小説。図書館にも置いています。ぜひ読んでみてください。

『人間失格』 著：太宰治

「恥の多い生涯を送って来ました。」そんな独白から男の手記は始まる。同級生、恋人、しまいには家族の前でさえ自分を偽り、“お道化”るその様はあまりにも滑稽で、取り返しのつかない過ちを犯してしまった姿はさながら「人間」とは言い難いものであった…ある女は語る、「神様みたいないい子でした。」と。人とは何か。人として生きるとはどういうことなのかを問いかけ続ける、太宰治の捨て身の問題作。若者、特に私たちのような年頃には深く刺さるものが多いのではないのでしょうか。ぜひ、図書館で手に取ってみてください。

《図書委員おススメの本 part 3》



作者名	書名	お薦めの理由	図書委員
『かがみの孤城』	辻村深月	悩みを抱えている同じ中学校(一人を除いて)の6人が、かがみを通じてつながる話です。映画もやっていたので知っている人も多いと思いますが、原作本も読んでみてほしいです。少し長いですが、あっという間に読めます。	307
ハリーポッターシリーズ	J・K・ローリング	みなさんも今まで一度は映画を見たことがあると思います。小説も面白いのでおススメです!!主人公のハリーの成長や、魔法の世界でのワクワクやドキドキが体感できます。ぜひ読んでみてください。	307
大魔法使いクレストマンシーシリーズ	ダイアナ・ウィン・ジョーンズ	いくつもの並行世界で魔法が起こす問題を解決する大魔法使い「クレストマンシー」が登場するシリーズです。全七冊ありますが、ほとんどが一冊で完結しているので読みやすいです。また、作者が英国ファンタジーの女王と呼ばれている方で、映画「ハウルの動く城」の原作者でもあるので、間違いなく面白いです。ぜひ読んでみてください。	308
記憶屋	織守きょうや	ある女の人が男性恐怖症を理由に、とある人に頼み記憶を消してもらった。嫌な記憶を消してもらったが、それと一緒に最近仲良くなった男の子の記憶もなくす。男の子は都市伝説などの情報を頼りに女の子の記憶を取り戻そうと奮闘するが…果たして記憶を取り戻せるのか。気になった人はぜひ読んでみてください。	308
真夏の異邦人	喜多喜久	この本は、星原俊平と彼が大学で所属している超常現象研究会が、夏休みの合宿で怪事件の起こる村を訪れる話です。そこで俊平は空から落ちてきた美少女と出会います。彼女と俊平の恋愛や、不思議な怪事件を夏休みというタイムリーな時期に楽しんでもみませんか?	309
最後の医者は桜を見上げて君を想う	二宮敦人	この本には上、下と続きの本がありますが、この本だけでも命についての医者葛藤が伝わり強く引き込まれる作品なので、ぜひ読んでみてください。	309